

2016年度 日本アニメーション学会 第18回大会 第4通信

●JSAS 第18回大会 第4通信 (大会直前通信)

投稿者：第18回大会実行委員会

---

会員の皆様

第18回大会実行委員会より発行された「大会第4通信」を配信いたします。  
大会参加申込につきましては、締切が6月3日(金)となっております。大会にご参加で未だ出欠確認を行っていない方は、締切当日までに、以下の参加申込書をメールでお送りください。

-----切り取り線-----

第18回日本アニメーション学会大会 参加申込書

- ・ご氏名
- ・ご所属
- ・ご住所 〒

1. 大会に           参加する           欠席する
2. 懇親会に       参加する           欠席する

\*申し込み先 [jsas2016@jsas.net](mailto:jsas2016@jsas.net)

\*申込期限 6月3日(金) 必着

-----切り取り線-----

※「ピアズリーと日本展」(2016年4月29日～6月26日 新潟県立万代島美術館)の観覧券を、新潟県立近代美術館長徳永健一氏のご厚意により頂いております。ご希望の方は、大会当日の受付時にお申し付けください。先着順で、会員お一人様につき一枚を、お渡しいたします。数には限りがありますので、希望される方全員にお渡しできない場合もあることを、予めご了承ください。

「ピアズリーと日本展」および新潟県立万代島美術館(新潟市内)についての詳細は、以下のURLをご覧ください。

<http://banbi.pref.niigata.lg.jp/>

※新潟都心に所在する新潟市マンガ・アニメ情報館様のご厚意により招待券(常設の

み)を頂いております。ご希望の方は、大会当日の受付時にお申し付けください。先着順で、会員お一人様につき一枚を、お渡しいたします。数には限りがありますので、希望される方全員にお渡しできない場合もあることを、予めご了承ください。

新潟市マンガ・アニメ情報館についての詳細は、以下の URL をご覧ください。

<http://museum.nmam.jp/>

## ◎プログラム

### 6月11日(土)(11:30~受付開始)

12:40~13:00 開会式：ライブラリーホール

13:00~15:10 基調講演「アニメーションと映像をめぐる問い～アニメ、アニメーション、アニメイティング」

●北野圭介(立命館大学)

学会賞贈賞式

15:30~16:50 研究発表：総合教育研究棟 B 棟

◆研究発表(一般パネル) 1A (B251 教室) 司会：古城文康

●渡部英雄「手描きによる動画作成法について」

●萩原由加里「政岡憲三『人魚姫の冠』絵コンテについて」

●新美亮輔・こはらいつとし「定量的手法による宮崎駿・押井守・細田守のショット長スタイル分析」

◆研究発表(一般パネル) 1B (B253 教室) 司会：野村康治

●中村 浩「フラッシュラグ効果を媒介とした仮現運動の検討」

●吉村浩一、佐藤壮平「単一対象図形を3コマ打ちで滑らかに動かすための要件：輪郭・背景・運動軌道要因の検討」

●佐藤壮平「動きのジャーキネスを時空間周波数領域の変動量から分析する：実写とアニメーション映画の比較」

17:00~17:50 総会：総合教育研究棟 B 棟 B251 教室

18:00~ 懇親会(会費制)

### 6月12日(日)(9:30~受付開始)

10:00~11:20 研究発表：総合教育研究棟 B 棟

◆研究発表(一般パネル) 2 (B251 教室) 司会：須川亜紀子

●平野泉「アニメで描かれる「分身」としての玩具——『遊☆戯☆王』と複数化された自己」

●野口光一「コンテンツ産業のメディアミックス展開——『妖怪ウォッチ』を中心に」

●木村智哉「東映動画における初期「研修生」の採用と1980年前後の製作体制」

11:20～12:40 昼休み

12:45～14:40 テーマ・シンポジウム「アニメーションにおける身体性」

: ライブラリーホール

●顔暁暉 (国立シンガポール大学)

●マーク・スタインバーグ (カナダ・コンコルディア大学)

15:00～16:45 研究発表：総合教育研究棟 B 棟

◆研究発表 (テーマパネル) 3A (B251 教室) 司会：米村みゆき

●山本忠宏「1960年代の時代劇アニメーションにおける身体の表現——『佐武と市捕物控』における血液、切断、音響」

●森友令子「写實的擬人化の可能性について——『ガフールの伝説』にみる感情表現」

●宮本裕子「トレースされた「グロテスク」な身体：フライシャー兄弟によるロトスコープの発明とその使用」

●泉順太郎「『アニメ・マシーン』に対する『シネマ』の適用可能性と不可能性」

◆研究発表 (テーマパネル) 3B (B253 教室) 司会：清水知子

●スアン・スティービー「アニメの約束——グローバル化する日本アニメのパフォーマンス分析」

●佐分利敏晴「彼女はなぜそのとき立ち上がったのか——身体、環境、行為、意図」

●萱間隆「日本におけるトーキーアニメーションの誕生——リップシンクとアフレコに焦点化して」

16:50～ 閉会式：総合教育研究棟 B 棟 B251 教室

◎実行委員会

共同実行委員長：石田美紀、キム・ジュニアン

実行委員：アルバナ・バロリ、五島一浩、渡部英雄

◎実行委員会事務局

新潟大学五十嵐キャンパス総合教育研究棟 A 棟 602

Tel: 025-262-7184 Email: [jsas2016@jsas.net](mailto:jsas2016@jsas.net)

第 18 回大会専用 Facebook : [www.facebook.com/jsas18conference](http://www.facebook.com/jsas18conference)

◎大会参加費

正会員 5000 円

(非常勤、学生など 3000 円：自己申告制)

一般 3000 円

学生 500 円

◎懇親会費

正会員 5000 円

(非常勤、学生など 3000 円：自己申告制)

◎開催地アクセス：新潟大学五十嵐キャンパス

〒950-2181 新潟市西区五十嵐 2 の町 8050 番地

<http://www.niigata-u.ac.jp/university/access/ikarashi/>

- 電車：新潟駅より「新潟大学前駅」(JR 越後線、20 分)にて下車後、徒歩 15 分
- バス：新潟駅万代口バスターミナルよりバス W21 に乗車、「新大正門」にて下車 (45 分)
- 航空：新潟空港よりリムジンバス (均一 410 円、直行の場合 25 分) で新潟駅にて下車後、バスか電車へ乗り換え

※次にアクセスの案内図がございます。

※新潟大学前駅より会場までのアクセスは写真付きのご案内もございます (別添)。

新潟駅から新潟大学までの路線図



